

丸和ニット株式会社（和歌山県）

唯一無二の丸編み技術で世界を狙う

1934年の創業時は米穀店だったが、まもなく繊維業へシフト。2000年頃、昭和50年代に20台ほど生産された中古の特殊な編み機と出会う。不具合ばかりであった編み機を改良の末、既存の織物やニット生地と異なり、横方向も縦方向もニットで編成した新素材を編むことができる、唯一無二の編み機として完成させた。



代表取締役社長 辻 雄策氏

INTERVIEW

独自技術で、唯一のポジションを確立

独自の編立技術で、ジャージのような高い伸縮性と、軽さ、通気性の良さを実現したニット生地「バランサーキュラー®」。開発当初は、コストに伴う価格の高さから、売り上げが伸び悩んだが、地道な営業活動の末、「着心地がいい」「軽い」「動きやすい」と高い評価を受け、アパレルブランドに徐々に採用されるようになる。そんな中、バランサーキュラー®の生地特性を生かして、ジャケットを作りたいと考え、男性のビジネスパーソンをメインターゲットにした自社ブランドをスタートさせた。2019年には高いデザイン性を評価され「グッドデザイン賞」も受賞している。

Q 関西ものづくり新撰に応募しようと思ったきっかけは？

大阪・関西万博に向けてPRできる場を探していた

「関西ものづくり新撰」は、メールマガジンで募集を目にしたことがきっかけで応募しました。バランサーキュラー®で編んだ生地から生まれた自社ブランド製品をぜひともPRしたいという思いはもちろんですが、2025年の大阪・関西万博に何か繋がればという思いがありました。万博に関しては、ユニフォームの提供募集に手を挙げていましたが、残念ながら採用は叶いませんでした。清掃員のユニフォームを製造してくれないかと声を

かけていただくことができましたが、「バランサーキュラー®」は、軽い、洗濯機で洗える、ストレッチが効いている、型崩れしないといった機能を備えた高付加価値な製品として、高価格帯でブランド化・勝負していきたいという強い思いがありましたので、結果的にはお話しお受けしないこととしました。でも、自社の製品機能を高く評価いただき、そういったお声をいただくことは大変ありがたいと感じています。

挑戦する際に難しかったことを教えてください。

中古のボロボロの編み機を自分たちで改良し、完成させる

自社で生産まで行うSPA業態のブランドが増えてきた2000年頃、先代の父は、下請けとしての危機感を覚え、新しい何かを探していました。「バランサーキュラー®」の元となる中古の編み機を見つけて購入したのはそのタイミングです。しかし、突飛な構造であったことに加え設備状態が悪く、生産した編地は筋が出たり、編み目にムラがあったりと、到底販売できるクオリティではありませんでした。中古の編み機だったため、メーカーが撤退しており、メンテナンスも自社で行うしかあ

中古の編機を修繕し使えるようになるまでの経緯を話す辻氏

りません。地道にパーツをひとつひとつ見直し、町の鉄工所に頼って直してはテストし、また直してを繰り返し、気づけば1千万円程を投資していました。こうして、丸編みに加えて縦糸も編み込むことができる、唯一無二の編み機「バランサーキュラー®」が完成したのです。開発までに大変苦労したこの「バランサーキュラー®」ですが、使用する上でも手間がかかります。昔の機械であるため、手作業の部分がとても多いのです。縦糸は、1920本の針に糸を通す必要があり、すべて手作業で一本一本通しています。また、縦糸のボビン（糸を巻くための部品）は120kgほどの特殊な大型ボビンとなっており、交換するのにも苦労ですが、ボビン巻き機も内製化しました。

Q 今後の展望をお聞かせください

海外へPRしていくとともに、地元和歌山を盛り上げたい

現在、海外向けに生地を売りたいと考えています。すでに海外展示会へ出展経験はありますが、いざ海外で販売するとなると、どんな形がいいのか模索中です。EC販売であれば、コストを抑えることができますが、「バランサーキュラー®」で編んだ生地の良さは実際に触ってもらってようやく実感してもらえと思うので悩ましいところです。ただ、品質には自信がありますのできっと需要はあるだろ

うと考えています。また、最近では地元をターゲットになにかできないかと、シャツメーカーや高野山の寺院と協力し、「バランサーキュラー®」で作務衣を作りました。従来の作務衣の、乾きにくい・動きにくいといった欠点を補った快適な作務衣が完成しました。こういった取り組みを筆頭に、これからもっと地元和歌山を盛り上げていければと考えています。

PRODUCT

対象製品選定年 2023年

新市場創出

独自開発の丸編(ニット)技術による編地「バランサーキュラー®」を使用したアクティブに動けるジャケット＆パンツ



「バランサーキュラー®」の編立技術は世界でも弊社のみが保有しています。既存の織物や丸編み（ニット）生地と異なり、横方向は従来通りのニット、縦方向もニット（経編み）で編成した唯一無二の素材です。この素材を生かしたジャケット＆パンツは、従来製品と比較しても、軽くて動きやすいニット生地特有の伸縮性を残したまま、ビジネスシーンでも違和感なく着用できるシャープなシルエットを表現しています。

支援機関からの推薦コメント

丸編地に経糸も同時に編み込む当社の独自技術で編まれた生地は、ニットの伸縮性と織物の堅牢性を兼ね備えており、ファッション衣料だけでなく、学生服やユニフォーム等、様々な分野での成長が期待できます。

支援機関情報

和歌山商工会議所
和歌山県和歌山市西汀丁36番地
tel : 073-422-1111
https://www.wakayama-cci.or.jp/wakayama/

会社情報

丸和ニット株式会社

代表取締役社長：辻 雄策

和歌山県和歌山市和田1164
tel : 073-471-1231 fax : 073-471-1234
https://maruwa-knit.com/

企業HP

